E WORKER

電気設備安全カタログ



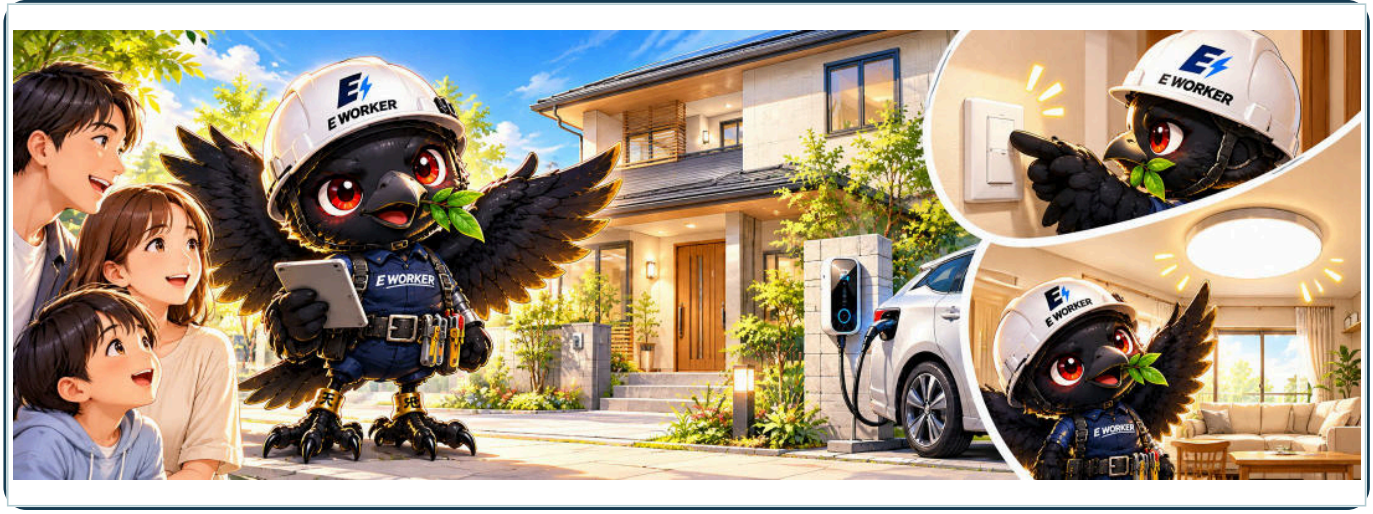
E WORKER

— Heart worker Japan —

電気で繋がる暮らしと社会

E WORKER｜漫画でわかる

暮らしの電気安全と工事料金カタログ



安全点検から料金まで、絵で分かりやすくご案内します。

電気安全７項目／お客様の点検表／電気火災グラフ／感震対策／工事40項目／出張費・緊急対応費／公式情報と相談先

E WORKER 代表 榎本 隼人

〒190-0032 東京都立川市上砂町2-44-26 2F（立川事務所）

TEL 050-1793-3471

https://e-worker-denki.com/contact/

改訂：２０２６年１０月１９日。価格・統計は旧版の出典による参考情報です。

イラストは説明用で、特定メーカーの実製品・施工図ではありません。

CONTENTS

安全ガイド	02 - 06
お客様の点検	07 - 21
感震対策	22 - 23
工事カタログ	24 - 35
訪問・緊急対応	36 - 37
資料・相談先	38 - 39

東京の火災と電気設備機器



電気設備機器 2,129件

その他 3,140件

約40.4%

全火災 5,269件

2025年の火災の約４割が、電気設備機器に関係しています。

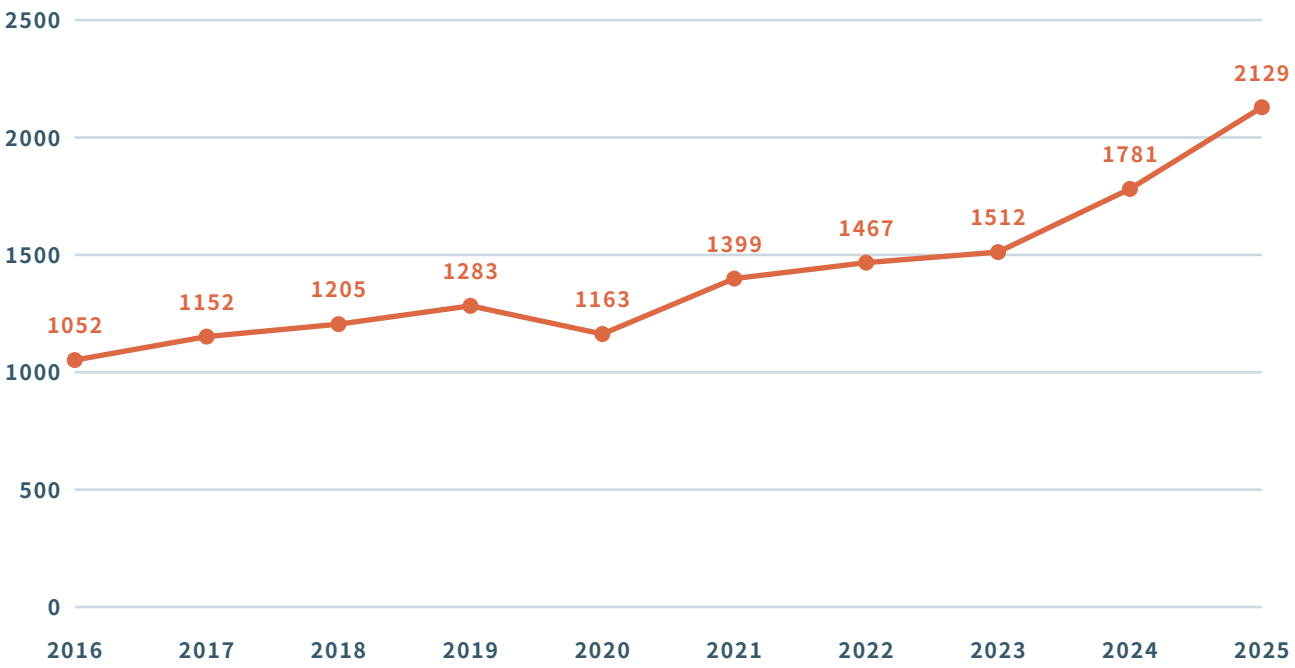
円グラフの見方

全火災5,269件のうち電気設備機器2,129件、その他3,140件。40.4%は2,129÷5,269から計算した割合です。「家庭で火災が起きる確率40.4%」という意味ではありません。

東京消防庁管内の火災全体の集計で、住宅だけの数値ではありません。東京都全域を無条件に代表する数値とも区別します。消防統計の管轄範囲には稲城市・島しょを含みません。

出典：東京消防庁 2026年１月９日報道発表資料（2025年の数値は2026年１月２日時点速報値）。
https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/content/000095700.pdf

電気設備機器火災の10年間の推移



2016年1,052件から2025年2,129件へ。年ごとの変動も確認できます。

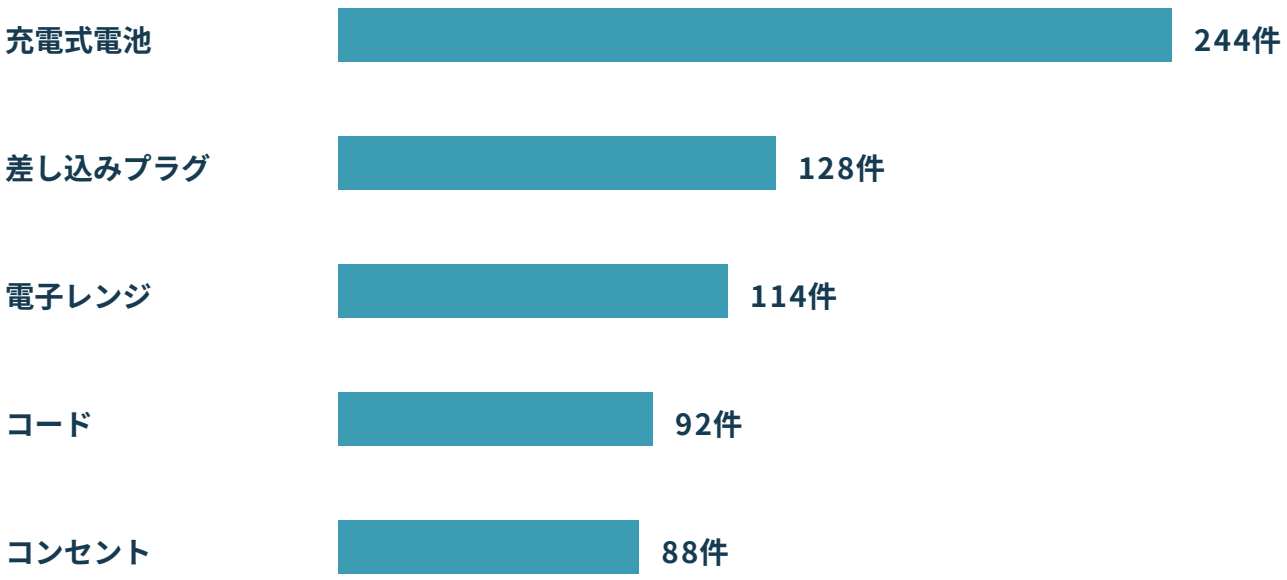
件数の推移が示すもの

東京消防庁の同一資料に掲載された2016〜2025年の10年分を省略せず作図しています。火災の件数であり、製品１台当たりの発火率や、特定メーカーの安全性比較ではありません。2025年は速報値です。

年：2016／2017／2018／2019／2020／2021／2022／2023／2024／2025
件：1,052／1,152／1,205／1,283／1,163／1,399／1,467／1,512／1,781／2,129

出典：東京消防庁 2026年１月９日報道発表資料（2025年の数値は2026年１月２日時点速報値）。
https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/content/000095700.pdf

電気設備機器の発火源｜上位５項目



プラグ・コード・コンセントも、身近な点検対象です。

件数をそのまま比較しています

2025年速報の電気設備機器火災2,129件のうち、発火源の上位５項目です。上位５項目だけの抜粋で、５項目が電気火災のすべてではありません。機器の使用台数が異なるため、この件数だけで１台当たりの危険性は比較できません。

充電式電池は、衝撃・異常発熱等に注意し、メーカー指定の方法で充電します。異常があれば使用をやめて相談してください。火花や煙が出ているときは近づかず、避難・119番通報を優先します。

出典：東京消防庁 2026年１月９日報道発表資料（2025年の数値は2026年１月２日時点速報値）。
https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/content/000095700.pdf

電気安全ガイド｜日常の備え



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

1 電気器具は正しく使いましょう

取扱説明書とタップ等の定格を守り、傷んだコードは使わないでください。ほこりの清掃は安全に電源を切ってプラグを抜き、乾いた布で行います。抜くときはコードではなくプラグ本体を持ちます。[安全1]

2 電気工事は工事店に依頼しましょう

壁のコンセント・スイッチ交換や配線増設などには資格が必要な作業があります。ご自身で分解・結線せず相談してください。賃貸は所有者・管理会社の承諾や原状回復条件も確認します。[安全2]

3 アースと漏電遮断器が漏電・感電事故を防ぐ基本です

アースは漏れた電気を大地へ逃がす設備、漏電遮断器は漏電を検知して電気を止める装置です。必要な機器では両方を適切に備えます。それでもすべての感電を防げるわけではありません。アース線を差込口やガス管へ接続しないでください。[安全3]

4 電気の安全装置が電気事故を防ぎます

装置	主な役割
配線用遮断器	使いすぎ・ショート等の過電流から配線を保護。
漏電遮断器	漏電を検知して遮断。過電流保護の有無は機種による。
感震ブレーカー	強い揺れを検知し遮断。範囲・動作は製品による。

テストボタンの操作は機器の説明書に従い、家族への声掛け、データ保存、医療機器の停電対策を先に行います。作動しない場合は点検を依頼してください。[安全4]

電気安全ガイド｜非常時と点検



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

5 停電！ 電気が消えたら

懐中電灯で足元を照らし、近所の状況と送配電事業者の停電情報を確認します。電気ストーブ等はスイッチを切り、安全に抜ける場合はプラグを抜きます。使いすぎと確認でき、異常がない場合に限り、使用器具を減らして説明書に従い復旧します。原因不明・再遮断は工事店へ相談してください。[安全4]

煙・火花・焦げ臭さ・浸水がある場合は復電操作をしない。
無理に分電盤や器具へ近づかず、火災は避難して119番。

6 地震対策は万全ですか

揺れている間は身を守ります。平時に家具・家電を固定し、懐中電灯を準備します。避難時は安全に操作できる場合に主幹ブレーカーを切り、避難を遅らせないでください。復電前に破損・水ぬれを確認し、不明な場合は点検を依頼します。感震ブレーカーは避難用照明・在宅医療機器の電源確保と合わせて検討します。[安全5]

7 身の回りの電気安全を点検してみましょう

- 目で見える範囲で、ほこり・焦げ跡・コードの傷を確認する。
- 差込口のゆるみ、異音・異臭、ブレーカーの再遮断は放置しない。
- タップの定格超過や、家具によるコードの踏みつけを見直す。
- 触って熱さを調べたり、分電盤内部を開けたりしない。

切れた電線には近づかず送配電事業者へ連絡。医療機器の停電対応は平時に医療機関・機器供給元と相談してください。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

点検を始める前に

目視確認を中心に、無理をしない点検です。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
手と足元は乾いていますか	水ぬれした場所の電気器具へ近づかない。	
煙・焦げ臭さ・火花はありませんか	異常があれば点検を続けず使用中止。	
家具を動かさず見える範囲ですか	重い家具・冷蔵庫を無理に動かさない。	
分電盤の内部を開けずに確認できますか	カバーを外す作業・ねじ増締めは工事店へ。	
必要な停電対策はできていますか	医療機器・防犯設備・保存データへの影響確認。	
家族に点検することを伝えましたか	子どもを器具・分電盤に近づけない。	

「異常なし」は目視時点の記録です。内部配線や漏電の有無を保証するものではありません。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

コンセント・プラグ

家具の裏なども、安全に見える範囲で確認します。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
差込口やプラグに焦げ跡・変色はありませんか	使用をやめ、交換・原因点検を相談。	
プラグが傾いたり抜けかけたりしていませんか	安全な状態で電源を切り、使用方法を見直す。	
差込口のゆるみが気になりませんか	無理に押さえ込まず、器具点検を依頼。	
ほこりや水分が付着していませんか	電源を切り抜いた後に乾いた布で清掃。	
プラグの刃に曲がり・破損はありませんか	自分で曲げ直さず、使用を中止。	
差込口を子どもが触れられる状態ではありませんか	適切な保護方法を検討し、小物の誤飲にも注意。	

焦げ・異臭がある器具は、掃除だけで再使用せず点検を依頼してください。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

電源コード・延長コード

見た目の傷と、無理な力がかかる使い方を確認します。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
被覆に傷・ひび・硬化・変色はありませんか	傷んだコードは使用を中止。	
家具やドア、敷物に挟まれていませんか	電源を切り、安全にできる範囲で経路を見直す。	
コードをきつく束ねたまま使っていませんか	製品の説明書に従い、放熱できる使い方へ。	
根元を繰り返し折り曲げていませんか	引っ張りや折れを避け、傷みは点検相談。	
コードを持ってプラグを抜いていませんか	プラグ本体を持って抜く。	
テープ補修や自己流の継ぎ足しはありませんか	使用を中止し、修理・交換を相談。	

動かすと点いたり消えたりするコードは、再現確認を繰り返さず使用をやめてください。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

電源タップ・使いすぎ

接続台数だけでなく、表示された定格が目安です。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
タップの最大消費電力等を読めますか	不明・表示が消えた製品は交換を検討。	
同時使用する機器の合計は定格以内ですか	各機器の表示を確認して使い方を調整。	
延長タップを次々につないでいませんか	継ぎ足しを避け、必要なら固定コンセントを相談。	
暖房器具等に延長コードを使っていませんか	機器の説明書で可否・条件を確認。	
タップが水やほこりを受ける位置ではありませんか	使用場所を見直す。	
本体の割れ・変色・差込口のゆるみはありませんか	使用中止。故障品を使い続けない。	

壁のコンセントや回路にも容量の制限があります。タップを増やしても使える容量は増えません。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

照明・暖房・リビング

日常の使い方と、器具周辺を確認します。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
照明に異音・異臭・繰り返すちらつきはありませんか	電球だけでなく器具の不良も点検相談。	
指定と違うランプを使っていませんか	口金・定格・調光対応などを確認。	
重い照明や器具がぐらついていませんか	高所に上らず、取付状態を工事店へ相談。	
暖房器具の近くに布・紙・洗濯物はありませんか	機器指定の離隔距離を守る。	
就寝・外出前に暖房器具を切っていますか	消し忘れを防ぐ家族の確認を習慣化。	
照明や家電にリコール情報はありませんか	メーカーやNITEの公開情報で型式を確認。	

照明交換で脚立等を使う必要がある場合は、転落のおそれも考え、無理をせず依頼してください。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

台所・キッチン家電

熱・蒸気・水と電気が近い場所です。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
レンジ等のアース接続が説明書どおりですか	端子・接地設備が不明なら工事店へ。	
炊飯器・ポットの蒸気が差込口に当たりませんか	置き場所を見直す。	
レンジ・ケトル等を同じ回路で同時使用していませんか	使いすぎの兆候があれば回路の相談。	
電源コードがコンロや高温部に近くありませんか	熱を受けない経路へ。	
食洗機・IH等の指定電源を確認していますか	容量・電圧・専用回路は工事店が確認。	
油汚れや水分がプラグ周辺にありませんか	安全に電源を切れる場合に清掃。異常は点検。	

家電を増やすときは、差込口の数だけでなく回路容量と指定電源を確認してください。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

洗面・浴室・洗濯機

ぬれた場所では、感電に特に注意します。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
洗濯機等のアース線が外れていませんか	触って試さず、接続状態を相談。	
ぬれた手でプラグやスイッチを扱っていませんか	乾いた手で扱い、水のかかる使用を避ける。	
ドライヤー等を水の近くに置いていませんか	落下・水ぬれを防げる場所へ。	
延長コードが床の水に触れていませんか	その場所の使用を中止。安全確保を優先。	
浴室の換気扇に異音・焦げ臭さはありませんか	使用をやめ、機器点検を依頼。	
水がかかった電気器具をそのまま使っていませんか	乾かしただけで使わず、メーカー等へ相談。	

浸水した場所や器具に近づいて電源操作をしないでください。安全な場所から相談してください。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

エアコン・換気設備

機器本体と電源、周囲の状態を確認します。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
電源は機器指定の専用コンセントですか	延長や分岐で代用せず相談。	
コードの途中接続や無理な延長はありませんか	使用方法と配線を点検相談。	
室内機から水が電源付近へ漏れていませんか	使用中止し、修理を依頼。	
室外機・換気口を物でふさいでいませんか	メーカー指定の空間を確保。	
運転中に異音・異臭・異常停止がありませんか	使用中止、型番・症状を伝えて相談。	
清掃や整備を説明書どおり行っていますか	内部洗浄・分解は対応業者へ依頼。	

エアコンは電源容量・電圧・取付状態によって工事内容が変わります。自己流の電源変更は行わないでください。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

屋外・ベランダ・EV電源

雨・紫外線・衝撃を受けやすい場所です。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
屋外コンセントに割れや破損はありませんか	防水性が疑わしいものは使用をやめ相談。	
屋内用タップを雨の当たる場所で使っていませんか	場所・製品の適合を見直す。	
屋外配線に傷・垂れ下がりはありませんか	触れずに工事店へ。切れた電線は送配電へ。	
ベランダの機器・配線に水がたまっていませんか	水ぬれした設備へ触れない。	
EV充電に指定外の延長・変換器を使っていませんか	車両・充電器の説明書に従う。	
充電コネクターに破損・異物はありませんか	無理に接続せず、メーカー等へ相談。	

感電・漏電の懸念がある設備を、雨天時に触って確かめないでください。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

分電盤・ブレーカー

閉じた状態で、表示と外観を確認します。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
分電盤の場所を家族が知っていますか	安全な通路と操作場所を確保。	
分電盤の前に物を積んでいませんか	必要なとき近づけるよう整理。	
盤に焦げ跡・変色・異臭はありませんか	触らずに点検を依頼。	
ブレーカーが何度も切れていませんか	繰り返す投入をやめ、原因調査を依頼。	
回路の表示は読めますか	不明な回路名は工事店で確認・整理。	
機器の年式や点検履歴を記録していますか	メーカー基準と使用状況を基に更新相談。	

端子ねじの増締め、電圧・絶縁の測定は、お客様の目視点検に含みません。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

アース・漏電遮断器

役割が違う２つの対策を確認します。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
アースが必要な家電を把握していますか	機器の説明書で確認。	
アース端子の所在が分かりますか	端子がなければ新設・配線を相談。	
接地線が切れたり外れたりしていませんか	自分で適当な管へ接続しない。	
漏電遮断器の所在・説明書を確認できますか	分からない場合は工事店へ。	
動作確認前に停電の影響を確認できますか	医療機器等の備えと家族への連絡を先に。	
説明書どおりのテストで動作しますか	安全に実施できる場合のみ。異常は点検依頼。	

漏電遮断器があっても、すべての感電を防げるわけではありません。接地の性能確認には専門測定が必要です。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

地震への備え・感震対策

被災後に行うことを、平時に決めておきます。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
家具や家電の転倒対策はできていますか	配線の挟み込みも防ぐ配置へ。	
暖房器具の周囲に燃えやすい物はありませんか	離隔を保ち、転倒時の危険を減らす。	
家族で避難時の電源対応を確認していますか	身を守ること・避難を最優先にする。	
感震ブレーカーの方式と遮断範囲を知っていますか	取付可否・製品仕様は工事店へ。	
懐中電灯・停電用照明は使えますか	電池・設置場所を確認。	
医療機器の予備電源と連絡先は決まっていますか	医療機関・供給元と平時に相談。	

感震ブレーカーがあっても、地域停電やすべての火災を防げるわけではありません。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

停電時・復電前の確認

原因が分からない場合は、無理に復旧しません。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
懐中電灯で足元を確保できますか	火を使う照明は避ける。	
近所の状況と停電情報を確認しましたか	送配電事業者の公式情報を利用。	
熱を出す家電を止めましたか	安全にできる場合に電源を切る。	
配線・器具の破損や水ぬれはありませんか	異常があれば通電しない。	
ガス臭・煙・火花・焦げ臭さはありませんか	電源操作をせず安全な場所から連絡。	
復電後に異音・異臭・再遮断はありませんか	異常があれば使用をやめ、点検を依頼。	

火災・救急は119番。切れた電線には近づかず、東京電力PG等の送配電事業者へ連絡してください。

安全に点検するために

分解・結線・ねじ増締め・計測器での測定を、お客様へお願いするものではありません。異臭や破損を発見したら使用を中止し、必要に応じ工事店・メーカーへ相談してください。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

工事店へ依頼する点検

目視だけで分からない異常を、専門家が調べます。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

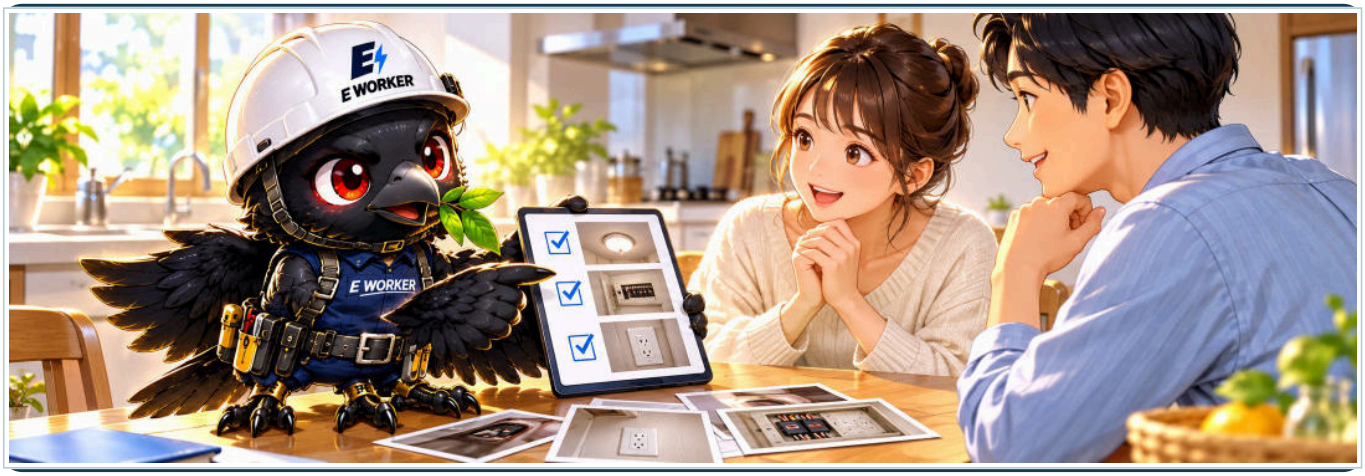
点検項目	対応の目安	確認欄
分電盤内部・接続部の確認	作業条件に合わせて停電・安全措置を実施。	
電圧の測定	供給・回路・負荷等の状況に応じて確認。	
絶縁抵抗・漏れ電流等の確認	接続機器に配慮し、測定方法を選定。	
接地設備・接地抵抗の確認	対象設備に適した条件で測定・評価。	
回路の負荷・使いすぎの確認	同時使用・専用回路・配線容量を確認。	
結果説明と必要な改修の見積もり	測定結果・所見・優先度・費用を分けて提示。	

東京電力PGも分電盤・電圧・絶縁・タップ負荷・コンセント周辺の点検例を公表しています。具体的な点検範囲と料金は依頼先に確認します。

法令に基づく調査と、ご希望による有料点検

東京電力PGは、一般の住宅等で４年に１度以上の安全調査を実施し、調査時に費用を受け取らないと案内しています。希望して申し込む有料の安全点検や、改修工事とは区別してください。調査員の身分証を確認し、不審な訪問は公式窓口で確認します。

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

点検記録・相談先

気になった箇所を、写真やメモで伝えられるようにします。

確認欄に「済・要相談・対象外」を記入してください。危険な状態を再現して調べる必要はありません。

点検項目	対応の目安	確認欄
点検した日を記録しましたか	日付：____年____月____日	
気になった場所を記録しましたか	場所・機器型番：_____	
いつ・どのような症状か記録しましたか	症状：_____	
安全な位置から写真を撮れますか	無理に近づいたり分解したりしない。	
相談・点検を依頼する先を決めましたか	連絡日・担当：_____	
対応後の結果を残しましたか	修理日・結果：_____	

異常を見つけた場合は、自己流の修理で済ませず、使用をやめて相談してください。

この資料・工事の相談：E WORKER

〒190-0032 東京都立川市上砂町2-44-26 2F（立川事務所）
代表 榎本 隼人／TEL 050-1793-3471
https://e-worker-denki.com/contact/

電力安全制度・啓発資料の担当窓口

経済産業省 大臣官房 産業保安・安全グループ 電力安全課
〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号
代表電話 03-3501-1511（担当窓口への取次ぎ）
https://www.meti.go.jp/

東京電力PG・NITE・消防庁等の公開安全情報を参考に、E WORKER向けに独自作成した点検表です。特定の東京電力パンフレットの転載・監修を示すものではありません。参考先は巻末の参考資料欄。

感震センサーは何をするの？



地震の揺れを検知して、電気を止める装置へつなぎます。

止める場所が違う２つの方式

方式	止まる範囲・確認する点
分電盤側で遮断	主幹側で住宅の電気を止めるもの等。分電盤・主幹の適合と遮断範囲を確認。
コンセント等で遮断	接続した機器等を止める方式。住宅全体を止めるものとは区別。

作動する揺れ・遮断までの時間・復帰操作は、製品によって異なります。既設分電盤へ取り付けられるかは工事店が確認します。夜間照明と医療機器の予備電源を、設置と同時に準備してください。

パナソニック公式の感震ブレーカー情報を参考に、仕組みを説明する独自図です。実際の配線・施工図ではありません。
https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/denro/compact21/seismic_breaker/

感震ブレーカー｜設置の留意点



無理をせず、見える範囲で確認。異常は使用をやめて相談しましょう。

東京電力パワーグリッド・内閣府・消防庁等の案内を基に整理。

1 停電への備えと一緒に選ぶ

感震ブレーカーは地震による電気火災を防ぐ対策です。地震で電気が止まることを前提に、懐中電灯や停電時に点灯する足元灯を準備します。遮断までの時間は製品によって異なり、すべてが３分後とは限りません。

2 在宅医療機器の電源を確保する

生命維持に関係する機器をお使いの場合は、設置前に医療機関・機器供給元と相談し、必要な電源と持続時間を確認します。コンセントタイプを選んだだけで、医療機器の停電対策が完了するわけではありません。

3 遮断範囲と分電盤の適合を確認する

分電盤全体を止めるタイプと、接続した機器等のみを止めるタイプがあります。空き回路、主幹・漏電遮断器、盤の型式、電源方式を工事店が確認します。後付けできない場合もあります。

4 取付けと定期確認は説明書に従う

分電盤への取付け等、電気工事が必要なものは工事店へ依頼します。簡易タイプも取付位置・固定・作動条件を守り、メーカー指定の方法と時期で確認します。テスト時の停電と家族への影響を先に確認してください。

5 作動後は、安全を確認して復電する

まず身の安全を確保します。破損・浸水した器具や配線、暖房器具の周囲を確認し、製品の説明書に従って復帰します。煙・火花・焦げ臭さがある場合は復電しません。ガス臭い場合も電気スイッチを操作せず、安全な場所へ避難して連絡します。原因不明や再遮断は点検を依頼してください。

6 費用・補助制度は設置前に確認する

機種、盤改修、施工、停電対策を分けて見積もります。自治体の補助は年度・対象・申請時期で異なるため、お住まいの自治体へ着工前に確認してください。

参考：東京電力PG「進化するブレーカー・分電盤」／消防庁「地震火災への備え」／内閣府「感震ブレーカーの普及促進」。各リンクは巻末の問い合わせ先欄。本文はE WORKER向けに要約・編集したもので、各機関の原文・施工手順書ではありません。

安全点検から、工事の相談まで



工事の内容・器具・追加条件を、料金と一緒に確認しましょう。

この冊子の読む順序

1 東京消防庁の火災グラフ
2 ご家庭の電気安全７項目
3 お客様向けの点検表と相談先
4 感震センサー・感震ブレーカー
5 工事項目別の内容と参考価格
6 車両訪問・出張費・緊急対応費
7 公式情報と問い合わせ先

本文はコピーできる文字で掲載。イラストは理解を助ける説明用です。

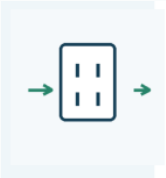
価格は公開開始価格を中心とした参考例です。本体・材料・工事範囲・出張・調査等の費用を分けて確認してください。パナソニックを基準とする製品選定では、品番と現場条件を確定して別途積み上げます。

工事カタログ｜コンセント・屋外電源



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。



Ｃ０１　コンセント交換

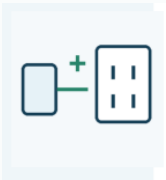
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既存器具の交換。１か所を目安に確認。

費用が変わる条件：部材、配線劣化、下地、特殊仕様。

他社参考：３，３００～８，８００円

価格資料：［Ａ］［Ｃ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｃ０２　コンセント増設

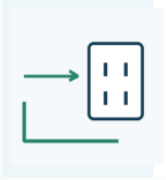
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既存回路から増設できるか確認。

費用が変わる条件：配線長・経路、回路容量、専用回路の追加。

他社参考：５，５００～１１，０００円

価格資料：［Ａ］［Ｂ］［Ｃ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｃ０３　コンセント移動

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：使いやすい場所へ位置を変更。

費用が変わる条件：延長長さ、壁補修、露出・隠ぺい。

他社参考：５，５００円～

価格資料：［Ａ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｃ０４　屋外コンセント新設

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：屋外用器具・配線の設置。

費用が変わる条件：防水仕様、配線長、外壁、防雨処理。

他社参考：７，７００～１６，５００円

価格資料：［Ａ］［Ｃ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜スイッチ・操作の改善



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。

Ｓ０１　スイッチ交換

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既存スイッチを交換。

費用が変わる条件：ほたる・パイロット・多路等の種類。

他社参考：３，３００～８，８００円

価格資料：［Ａ］［Ｂ］［Ｃ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｓ０２　スイッチ移動

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：操作しやすい位置へ変更。

費用が変わる条件：配線・壁内状況、壁補修。

他社参考：５，５００円～

価格資料：［Ａ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｓ０３　スイッチ新設・増設

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：操作位置を増やすなどの変更。

費用が変わる条件：多路配線、既存回路、増設位置。

他社参考：５，５００～１６，５００円

価格資料：［Ａ］［Ｃ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｓ０４　人感センサースイッチ

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：人の動きに応じて点灯する方式へ。

費用が変わる条件：照明との適合、取付位置、必要電線。

他社参考：１３，２００円～

価格資料：［Ａ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜照明・LED



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。



Ｌ０１　照明器具交換

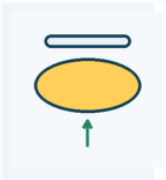
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既存の照明器具を交換。

費用が変わる条件：器具本体、重量、高さ、取付金具。

他社参考：４，４００～１１，０００円

価格資料：［Ｂ］［Ｃ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｌ０２　シーリング照明取付

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：天井照明の取付・接続を確認。

費用が変わる条件：既存引掛器具の状態、補強、本体。

他社参考：３，３００円～

価格資料：［Ａ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｌ０３　ダウンライト新設

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：天井埋込照明の新設。

費用が変わる条件：開口、天井裏、断熱・防火仕様、本体。

他社参考：８，８００円～／１６，２８０円～

価格資料：［Ｂ］［Ｃ］　各店の工事範囲は異なる／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｌ０４　外灯・玄関灯／人感照明

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：玄関や屋外の照明を設置。

費用が変わる条件：外壁・防水、高所、配線、本体。

他社参考：外灯８，８００円～／人感５，５００円～

価格資料：外灯［Ｂ］／人感［Ａ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜アース・漏電調査



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。



Ｅ０１　アース工事

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：接続先、接地線、端子、接地極の現況を確認。

費用が変わる条件：接続のみ・線の増設・接地極新設で別工事。

他社参考：都内５，５００円～

価格資料：［Ｂ］　詳細工事範囲は見積確認／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｅ０２　アース線・アース棒

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：エアコン工事料金表内の個別項目。

費用が変わる条件：付帯条件あり。これだけで接地工事一式とはならない。

他社参考：線５５０円／m・棒３，３００円

価格資料：［Ｄ］　独立工事の総額ではない／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｅ０３　漏電調査・修理

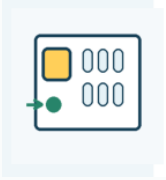
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：原因調査から必要な修理を判断。

費用が変わる条件：回路数、再現性、調査時間、修理材料。

他社参考：３，３００～５，５００円

価格資料：［Ａ］［Ｃ］　全修理込みの一律額ではない／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｅ０４　漏電ブレーカー設置

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：適合する漏電保護を確認して設置。

費用が変わる条件：極数・容量・機能、盤改修、本体の内訳。

他社参考：都内１３，２００円～

価格資料：［Ｂ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜分電盤・専用回路



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。



Ｂ０１　分岐ブレーカー交換

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：同容量等の条件を確認して交換。

費用が変わる条件：適合機種、配線状態、本体の内訳。

他社参考：５，５００～８，８００円

価格資料：［Ｂ］［Ｄ］　［Ａ］一般ブレーカー取替１６，５００円～／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｂ０２　分電盤交換

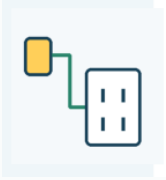
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既存盤を交換。資料２店は本体別途。

費用が変わる条件：回路数、容量、主幹・幹線、停電調整。

他社参考：工事費の開始価格比較　１３，２００～６６，０００円

価格資料：［Ｂ］［Ｆ］　Ｆの税別１２，０００円を税込換算／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｂ０３　専用回路新設

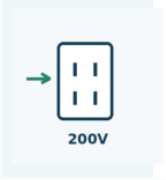
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：エアコン・ＩＨ等へ専用電源を設ける。

費用が変わる条件：配線距離、経路、盤の空き、壁補修。

他社参考：１６，５００円～

価格資料：［Ｂ］［Ｄ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｂ０４　２００Ｖへの変更

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既設配線・電源・機器への適合を確認。

費用が変わる条件：単なる盤内切替と、配線・器具変更を区別。

他社参考：切替３，３００円／関連工事１６，５００円～

価格資料：切替［Ｄ］／変更メニュー［Ａ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜エアコン・電源付帯工事



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。



Ａ０１　ルームエアコン新規標準工事

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：能力別の標準取付工事の例。

費用が変わる条件：本体、配管長、設置位置、特殊機種。

他社参考：２２，０００～３５，２００円

価格資料：［Ｄ］　２．５ｋＷ以下～６．０ｋＷ以上の区分／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ａ０２　既存エアコン取付

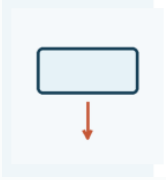
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既存機器の取付。能力区分による。

費用が変わる条件：配管再利用の可否、部材、移動、修理。

他社参考：２４，２００円／３３，０００円

価格資料：［Ｄ］　３．６ｋＷ以下／４．０ｋＷ以上／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ａ０３　エアコン取外し

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：平地・ベランダ、壁面、二段置き等。

費用が変わる条件：設置位置、回収・リサイクル、機器種類。

他社参考：６，６００～１１，０００円～

価格資料：［Ｄ］　設置条件別の例／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ａ０４　配管・電線の延長

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：配管や専用回路の延長。

費用が変わる条件：管径・保護管。専用回路延長は１，１００円／ｍの例。

他社参考：冷媒管３，８５０円／ｍ～

価格資料：［Ｄ］　標準工事に含む長さを先に確認／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

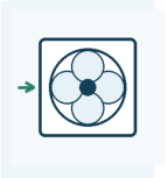
作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜換気扇・浴室・キッチン



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。



Ｖ０１　換気扇交換

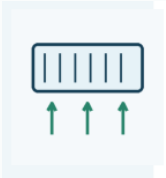
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既存換気扇の交換。

費用が変わる条件：本体、開口寸法、ダクト、電源。

他社参考：８，８００円～

価格資料：［Ａ］［Ｂ］　Ｂは本体別途／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｖ０２　浴室換気扇交換

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：浴室の換気設備を交換。

費用が変わる条件：点検口、ダクト、機種、配線。

他社参考：１３，２００円～（本体別途）

価格資料：［Ｂ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｖ０３　浴室乾燥機取付

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：換気乾燥暖房機の取付等。

費用が変わる条件：１００／２００Ｖ、本体、専用回路、補強。

他社参考：１６，５００円～

価格資料：［Ａ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｖ０４　レンジフード修理・清掃

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：点検・修理、または清掃の別メニュー。

費用が変わる条件：交換本体、ダクト、部品、作業範囲。

他社参考：各５，５００円～

価格資料：［Ａ］　修理と交換は別／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜インターホン・防犯



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。



Ｉ０１　インターホン新設

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：チャイム・モニター式等の新設。

費用が変わる条件：本体・配線・電源方式、集合住宅の制約。

他社参考：１０，７８０～３８，５００円

価格資料：［Ｃ］［Ｅ］　Ａ取付１３，２００円～／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｉ０２　インターホン交換

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：既存チャイム・モニター式の交換。

費用が変わる条件：対応機種、既設配線、親機・子機の範囲。

他社参考：２２，０００円～

価格資料：［Ｅ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｉ０３　子機・モニター交換

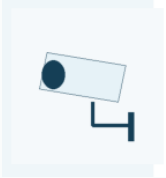
施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：全体交換ではなく一部の交換。

費用が変わる条件：互換性、本体、取付場所、配線。

他社参考：モニター４，４００円～／子機５，５００円～

価格資料：モニター［Ｃ］／子機［Ａ］／材料・工事範囲の内訳は未確認



Ｉ０４　防犯カメラ取付

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：カメラ設置、配線、設定等の範囲を確認。

費用が変わる条件：本体・録画機・台数・給電・ネット設定。

他社参考：１６，５００円～／２２，０００円～／５０，０００円～

価格資料：［Ａ］［Ｅ］［Ｃ］　同一仕様の上限下限ではない／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜テレビ・LAN・通信配線



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。

Ｔ０１　テレビアンテナ新規設置

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：地デジ・増幅器・衛星アンテナ等。

費用が変わる条件：本体、屋根高さ、受信状況、配線、台数。

他社参考：２７，５００円～

価格資料：［Ｅ］　対象設備ごとの仕様を見積確認／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｔ０２　不要アンテナ撤去

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：使わないアンテナを撤去。

費用が変わる条件：屋根作業、安全設備、処分、取付構造。

他社参考：４４，０００円～

価格資料：［Ｅ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｔ０３　ＬＡＮ配線・端子設置

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：ＬＡＮ配線またはＴＶ・ＬＡＮ端子設置。

費用が変わる条件：長さ、カテゴリ、既存管、試験の範囲。

他社参考：ＬＡＮ８，８００円～／端子８，８００円～

価格資料：配線［Ａ］／端子［Ｂ］／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｔ０４　電話線・一般配線

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：電話線や電気配線等のメニュー。

費用が変わる条件：線種、長さ、通線経路、端末処理。

他社参考：５，５００円～

価格資料：［Ａ］　通信回線契約費とは別／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

工事カタログ｜EV・LED・容量変更ほか



施工費は個別見積｜材料費・機器本体代は含まれません

参考価格は旧版に掲載された他社公開例です。自社の確定料金ではありません。

Ｈ０１　ＥＶ充電設備設置

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：ＥＶ充電器、またはＥＶ用コンセント。

費用が変わる条件：機器方式・出力・配線長・容量。

他社参考：７７，０００円〜／１２０，０００円〜

価格資料：［Ｃ］［Ｅ］　Ｅは１５ｍまで・指定部材含む／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｈ０２　単相・容量の変更

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：申請・電源・幹線・盤の必要変更を確認。

費用が変わる条件：契約変更だけか、設備改修を伴うかで変動。

他社参考：電気容量増減３３，０００円〜

価格資料：［Ｆ］　税別３０，０００円を税込換算／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｈ０３　既存照明のＬＥＤ化

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：ＬＥＤ器具へ更新するメニュー。

費用が変わる条件：器具交換・内部改造など方式、本体、台数。

他社参考：３，３００円〜／３台まで２７，５００円〜

価格資料：［Ａ］［Ｅ］　異なる作業単位の例／材料・工事範囲の内訳は未確認

Ｈ０４　人感照明・センサー化

施工費：個別見積　材料費・機器代：別途

工事内容：人感照明設置、または操作器を変更。

費用が変わる条件：機器との適合、配線、本体、位置。

他社参考：照明５，５００円〜／スイッチ１３，２００円〜

価格資料：［Ａ］　照明側と操作器側を分けて見積／材料・工事範囲の内訳は未確認

出張費：東京都内一律５，５００円（税込）。高速・駐車・撤去処分等の扱いは見積書で明示します。

作業前に施工費・材料費・機器代・諸経費を分けてご提示し、税込総額をご確認いただきます。

個別設計・機種確認が必要な設備



工事の内容・器具・追加条件を、料金と一緒に確認しましょう。

施工費は個別見積。材料費・機器本体代は別途。下記は設備ごとの見積条件です。

設備・工事	見積時に分ける項目
感震ブレーカー	本体方式、対応盤、工事、停電対策。公的参考：内蔵約5〜8万円、後付約2万円。税・工事範囲は要確認。[G]
太陽光発電	kW、屋根、架台、足場、パワコン、申請、保証。個別見積もり。
蓄電池・V2H	容量・出力、全負荷／特定負荷、停電切替、基礎、申請。個別見積もり。
エコキュート・電気温水器	本体、基礎、給排水、電源、撤去・搬出。個別見積もり。
IH・食洗機の設置	本体、専用回路、容量、取付寸法、給排水。電源工事例はB03・B04参照。
電動シャッター・門扉・屋外設備	本体、電源配線、防水、基礎、制御。個別見積もり。
火災警報器・非常用設備	電池／電源式、対象箇所、機種、設置基準。個別見積もり。
家電内部修理・住宅全体の配線更新	故障診断、部品、壁開口・復旧、回路数、点検。個別見積もり。

「家庭の電気に関わる相談を、この一冊から始められる」構成です。
すべての機種・建物条件に共通する固定価格を保証するものではありません。

太陽光・蓄電池・給湯器等について、E WORKERでの施工・販売・メーカー修理の対応範囲は受注前に確認してください。資格や専門業者との連携が必要な作業は、担当範囲を明確にします。

車で伺う費用を、分かりやすく



工事費とは別に、訪問するための費用があります。

公開サイトに現地調査費12,000円（税込）の記載もあります。
工事費への充当・免除条件や緊急対応費との関係は、訪問前に説明・合意する必要があります。

項目	金額・算定方法	説明
基本出張費	東京都内一律 5,500円（税込）	トヨタ・ハイエースで訪問。東京都内は場所によらず一律。燃料・移動時間等を含めた基本出張費。
高速・有料道路	実際の区間・車種・ETC条件で見積	基本料金に含むか別途か、受注前に確定。現時点では追加請求の確定規定としていません。
駐車料金	現地の料金×必要時間等	敷地内駐車の可否、最大料金、作業時間を確認。請求の扱いは見積で明示。
再訪・夜間等	必要な場合に事前見積	東京都内の距離による出張費の増額はありません。再訪・夜間等の別条件は事前に提示。

運転にかかる費用の計算例（説明用の仮定）

往復40km、燃費10km／L、燃料単価180円／Lなら、燃料費は40÷10×180＝720円です。往復の移動が2時間で時間当たりの人件費を2,000円と置けば4,000円、車両維持分を800円と置けば、合計5,520円になります。

この計算は仕組みを説明する仮例です。現在の燃料価格、E WORKERの実際の原価内訳、追加の請求額を示すものではありません。距離・燃費・時間・単価は現場と車両により変わります。

基本出張費に燃料・移動分を含める場合、その燃料・移動費をさらに重ねて請求しません。高速・駐車料金も、含む／別途を見積書で明確にします。

公開料金との整合

この家庭向け資料では、現行サイトの基本出張費5,500円を使用しています。別案件での車両交通経費6,000円／台とは契約条件が異なるため、合算や自動置換はしていません。

緊急対応の安全確認と料金



急な停電・漏電・焦げ臭さなどのご相談

電気の異常には、感電や火災につながるおそれがあります。まず状況を伺い、必要に応じて使用停止・安全な場所への退避を案内します。現場では安全確認を優先し、原因調査・必要な応急処置・本修理を分けてご説明します。応急処置だけでは原因の解消や恒久的な復旧まで完了しない場合があります。

> 緊急対応費の料金案：工事費の25%を目安に別途計上。
> 適用する場合は、訪問・作業前に対象額と税込総額をご説明します。

追加料金が必要になる理由

通常予定とは別の出動調整、人員・車両の手配、緊急時の安全確認等に対応するためです。追加料金によって、危険な状態で無理に作業したり、安全確認を省いたりするものではありません。到着時間・当日復旧を保証する料金でもありません。

計算方法（基準を明確にした提案）

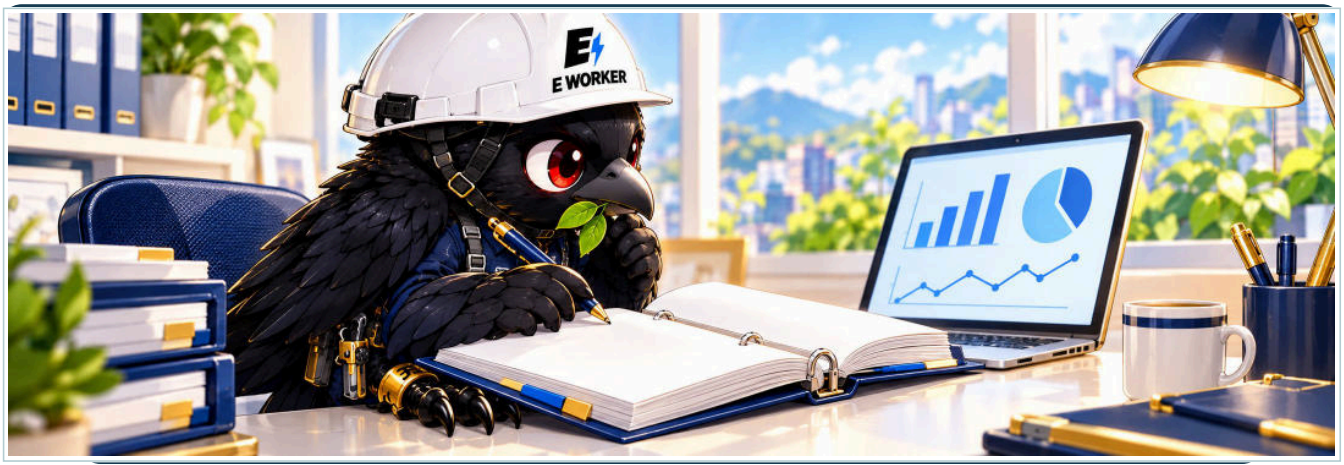
本書の料金案では、機器本体・材料費、出張費、現地調査費、駐車・高速料金を除いた施工の作業費を算定対象とします。税抜工事費に25%を掛け、最後に消費税を加算します。緊急対応費の算定対象・適用条件はE WORKERの確定規定にする前に決定してください。

例：施工の作業費のみを対象	金額
税抜工事費	40,000円
緊急対応費：40,000円×25%	10,000円
小計／消費税10%	50,000円／5,000円
施工＋緊急対応の税込計	55,000円
基本出張費：税込公開額	5,500円
現地調査費：適用する場合の税込公開額	12,000円
上記をすべて適用する場合の税込合計	72,500円

本体・材料・高速・駐車等はこの例に含みません。現地調査費の適用・充当・免除は要確認です。既存メニューの調査・応急作業と重複する内容は、同じ作業を二重計上しないよう見積もります。

サイト確認：基本出張費5,500円、現地調査費12,000円（税込）。25%は今回のご指示に基づく料金案で、サイト掲載済みと確認できた条件ではありません。
https://e-worker-denki.com/ https://e-worker-denki.com/contact/

参考資料・確認方法



東京都内の工事店・都内対応サービスの公開ページを2026年10月15日に確認しました。実取引の成約価格を収集した統計ではありません。税込表示を確認できた額を使用し、税別の[F]は10%で税込換算しています。

価格資料

[A] E-WORKER（立川市）料金について
https://e-worker-denki.com/price/
[B] SK技術（板橋区）電気工事料金表
https://www.sk-gijutsu.com/electrical.html
[C] ACT電工（台東区）料金表
https://act-denkou.com/price/
[D] 石野電化（東京周辺対応）料金表
https://ishino-denka.com/price/
[E] 東急ベル 電気工事（サービス提供：ジェー・エヌ・エス）
https://www.tokyu-bell.jp/service/reform/home-electronics_repair/
[F] 浜崎電気（新宿区）料金表
https://www.hama-den.co.jp/price_list/
[G] 高知市消防局 感震ブレーカー（公的参考・都内相場とは別）
https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/74/kanshinbundenban.html

安全資料

[安全1] NITE プラグ・コード・コンセントの事故
https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2025fy/prs250731.html
[安全2] 経済産業省 電気工事の安全
https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/electric/detail/koji.html
[安全3] 関西電気保安協会 漏電発生の仕組み
https://www.ksdh.or.jp/information/roden.html
[安全4] 東京電力PG 急に電気が消えたとき／分電盤の解説
https://www.tepco.co.jp/pg/consignment/for-general/trouble.html
https://pgservice1.tepco.co.jp/2021/03/30/distribution-board-evolution/
[安全5] 消防庁 令和5年版消防白書 地震火災への備え
https://www.fdma.go.jp/publication/hakusho/r5/report7/68438.html

追加した点検表・相談先の確認資料

東京電力PG 安全点検サービス／安全調査
https://www.tepco.co.jp/pg/consignment/for-general/consulting.html
https://www.tepco.co.jp/pg/consignment/for-general/inspection.html
経済産業省 電力安全小委員会（現行担当部署）／アクセス
https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan_shohi/denryoku_anzen/index.html
https://www.meti.go.jp/intro/index_access.html

公式情報・お問い合わせ



各バナーをクリックすると、掲載元の公式サイトへ移動します。
紙でご覧になる場合は、二次元コードをご利用ください。

内閣府｜防災情報のページ

感震ブレーカーの普及促進・選び方・停電対策

https://www.bousai.go.jp/jishin/kanshin_breaker.html

クリックして開く／印刷時は右の二次元コードから

内閣府

総務省消防庁｜公式情報

感震ブレーカー・住宅防火の参考情報

https://www.fdma.go.jp/

クリックして開く／印刷時は右の二次元コードから

FDMA 住民とともに 消防庁 Fire and Disaster Management Agency

経済産業省｜公式情報

電気工事・産業保安・製品安全の情報

https://www.meti.go.jp/

クリックして開く／印刷時は右の二次元コードから

経済産業省

東京電力パワーグリッド｜お問い合わせ

停電・電柱・電線／住宅の電気設備の相談窓口

https://pgservice1.tepco.co.jp/contact/

クリックして開く／印刷時は右の二次元コードから

東京電力パワーグリッド

E WORKER｜この資料・工事のご相談

資料の掲載内容、工事・調査・見積もりのお問い合わせ

https://e-worker-denki.com/contact/

クリックして開く／印刷時は右の二次元コードから

E WORKER

E WORKER：050-1793-3471
東京電力PG：停電・電柱・電線の設備相談 0120-995-007
火災・救急の緊急時は119番。

各省庁、東京電力による、各機関への質問は、リンク先が案内する担当窓口からお問い合わせください。